○風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律施行規則 (昭和六十年国家公安委員会規則第一号)

改 正 後	改正前
項第三号(法第三十一条の二十三において準での他の罪に当たる行為)	第六条 [同上] (暴力的不法行為その他の罪に当たる行為)
の各号に掲げる罪のいずれかに当たる行為とする。用する場合を含む。)の国家公安委員会規則で定める行為は、次	
[一~五十八 略]	[一~五十八 同上]
五十九 資金決済に関する法律(平成二十一年法律第五十九号)	五十九 資金決済に関する法律(平成二十一年法律第五十九号)
第百七条第二号(第三十七条、第四十一条第一項、第六十二条	第百七条第二号(第三十七条、第四十一条第一項及び第六十三
の三、第六十二条の七第一項及び第六十三条の二に係る部分に	条の二に係る部分に限る。)、第四号、第六号、第八号若しく
限る。)、第六号、第八号、第九号、第十二号、第十四号、第	は第九号、第百九条第十号、第百十二条第二号(第三十八条第
十五号若しくは第十七号から第十九号まで、第百九条第十一号	一項(第四十一条第二項において準用する場合を含む。)及び
若しくは第十二号、第百十二条第二号(第三十八条第一項(第	第二項(第四十一条第二項において準用する場合を含む。)並
四十一条第二項において準用する場合を含む。)及び第二項(びに第六十三条の三第一項及び第二項に係る部分に限る。)又
第四十一条第二項において準用する場合を含む。)、第六十二	は第百十四条第一号(第四十一条第三項及び第四項並びに第六
条の四第一項(第六十二条の七第二項において準用する場合を	十三条の六第一項及び第二項に係る部分に限る。)若しくは第
含む。)及び第二項(第六十二条の七第二項において準用する	七号(第七十七条に係る部分に限る。)に規定する罪
場合を含む。)並びに第六十三条の三第一項及び第二項に係る	
部分に限る。)又は第百十四条第一号(第四十一条第三項及び	
第四項、第六十二条の七第三項及び第四項並びに第六十三条の	
六第一項及び第二項に係る部分に限る。) 若しくは第七号 (第	
六十三条の三十三第二項及び第七十七条に係る部分に限る。)	

借		
備考		
~7	に	
表	規定する罪	
中	定	
中の	す	
	る	
	罪	
0		
記		
載		
は		
注		
記		
で		
あ		
記載は注記である。		
0		

○暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律施行規則(平成三年国家公安委員会規則第四号)

改 正 後	改 正 前
(暴力的不法行為等)	(暴力的不法行為等)
またであったり15000000000000000000000000000000000000	第一条 [同上]
、次のとおりとする。 法」という。)第二条第一号の国家公安委員会規則で定める罪は	
[一~五十八 略]	[一~五十八 同上]
五十九 資金決済に関する法律(平成二十一年法律第五十九号)	五十九 資金決済に関する法律(平成二十一年法律第五十九号)
第百七条第二号(第三十七条、第四十一条第一項、第六十二条	第百七条第二号(第三十七条、第四十一条第一項及び第六十三
の三、第六十二条の七第一項及び第六十三条の二に係る部分に	条の二に係る部分に限る。)、第四号、第六号、第八号若しく
限る。)、第六号、第八号、第九号、第十二号、第十四号、第	は第九号、第百九条第十号、第百十二条第二号(第三十八条第
十五号若しくは第十七号から第十九号まで、第百九条第十一号	一項(第四十一条第二項において準用する場合を含む。)及び
若しくは第十二号、第百十二条第二号(第三十八条第一項(第	第二項(第四十一条第二項において準用する場合を含む。)並
四十一条第二項において準用する場合を含む。)及び第二項(びに第六十三条の三第一項及び第二項に係る部分に限る。)又
第四十一条第二項において準用する場合を含む。)、第六十二	は第百十四条第一号(第四十一条第三項及び第四項並びに第六
条の四第一項(第六十二条の七第二項において準用する場合を	十三条の六第一項及び第二項に係る部分に限る。)若しくは第
含む。)及び第二項(第六十二条の七第二項において準用する	七号(第七十七条に係る部分に限る。)に規定する罪
場合を含む。)並びに第六十三条の三第一項及び第二項に係る	
部分に限る。)又は第百十四条第一号(第四十一条第三項及び	
第四項、第六十二条の七第三項及び第四項並びに第六十三条の	
六第一項及び第二項に係る部分に限る。)若しくは第七号(第	
六十三条の三十三第二項及び第七十七条に係る部分に限る。)	

借		
備考		
~7	に	
表	規定する罪	
中	定	
中の	す	
	る	
	罪	
0		
記		
載		
は		
注		
記		
で		
あ		
記載は注記である。		
0		

○暴力的不法行為その他の罪に当たる違法な行為を定める規則(平成三年国家公安委員会規則第八号)

規則で定める違法な行為は、次の各号に掲げる罪のいずれかに当た銃砲刀剣類所持等取締法第五条第一項第十七号の国家公安委員会	[同4]
る行為とする。	
[一~五十八 略]	[一~五十八 同上]
五十九 資金決済に関する法律(平成二十一年法律第五十九号)	五十九 資金決済に関する法律(平成二十一年法律第五十九号)
第百七条第二号(第三十七条、第四十一条第一項、第六十二条	第百七条第二号(第三十七条、第四十一条第一項及び第六十三
の三、第六十二条の七第一項及び第六十三条の二に係る部分に	条の二に係る部分に限る。)、第四号、第六号、第八号若しく
限る。)、第六号、第八号、第九号、第十二号、第十四号、第	は第九号、第百九条第十号、第百十二条第二号(第三十八条第
十五号若しくは第十七号から第十九号まで、第百九条第十一号	一項(第四十一条第二項において準用する場合を含む。)及び
若しくは第十二号、第百十二条第二号(第三十八条第一項(第	第二項(第四十一条第二項において準用する場合を含む。)並
四十一条第二項において準用する場合を含む。)及び第二項(びに第六十三条の三第一項及び第二項に係る部分に限る。)又
第四十一条第二項において準用する場合を含む。)、第六十二	は第百十四条第一号(第四十一条第三項及び第四項並びに第六
条の四第一項(第六十二条の七第二項において準用する場合を	十三条の六第一項及び第二項に係る部分に限る。)若しくは第
含む。)及び第二項(第六十二条の七第二項において準用する	七号(第七十七条に係る部分に限る。)に規定する罪
場合を含む。)並びに第六十三条の三第一項及び第二項に係る	
部分に限る。)又は第百十四条第一号(第四十一条第三項及び	
第四項、第六十二条の七第三項及び第四項並びに第六十三条の	
六第一項及び第二項に係る部分に限る。) 若しくは第七号 (第	
六十三条の三十三第二項及び第七十七条に係る部分に限る。)	
に規定する罪	

	六十三条の三十三第二項及び第七十七条に係る部分に限る。) おのに限る。)又は第百十四条第一号(第四項、第六十二条の七第三項及び第四項並びに第六十三条の第四項、第六十二条の七第三項及び第四項がに第六十三条の
(第七十七条に係る部分に限る。)に規定する罪条の六第一項及び第二項に係る部分に限る。)若)及び第二項(第六十二条の七第二項において準用四第一項(第六十二条の七第二項において準用する場合・単位のでは、100mm
百十四条第一号(第四十一条第三頁及び第四頁並びこ第六十三条の三第一項及び第二項に係る部分に限る。項(第四十一条第二項において準用する場合を含む。(第四十一条第二項において準用する場合を含む。)	十一条第二項こおハて準用する場合を含む。)、第六二条第二項において準用する場合を含む。)及び第二項くは第十二号、第百十二条第二号(第三十八条第一項兵者しくに第二十兵法に第一十兵法に第二十兵法に
「頁(第四十一条第二頁こおいて作用する場合が含む。)をがは第九号、第百九条第十号、第百十二条第二号(第三十八条第条の二に係る部分に限る。)、第四号、第六号、第八号若しく第百七条第二号(第三十七条、第四十一条第一項及び第六十三	十五号音 これ第十七号から第十七号まで、第百七条第十一号限る。)、第六号、第八号、第九号、第十二号、第十四号、第の三、第六十二条の七第一項及び第六十三条の二に係る部分に第百七条第二号(第三十七条、第四十一条第一項、第六十二条
法	年(平成二十一年法律第 (平成二十一年法律第
第一条 [同上] (暴力的不法行為その他の罪に当たる行為)	安委員会規則で定める行為は、次の各号に掲げる罪のいずれかに第一条 古物営業法(以下「法」という。)第四条第三号の国家公(暴力的不法行為その他の罪に当たる行為)
改正前	改正後

借		
備考		
~7	に	
表	規定する罪	
中	定	
中の	す	
	る	
	罪	
0		
記		
載		
は		
注		
記		
で		
あ		
記載は注記である。		
0		

○国家公安委員会関係自動車運転代行業の業務の適正化に関する法律施行規則 (平成十四年国家公安委員会規則第十一号)

七号(第七十七条に係る部分に限る。)に規定する罪十三条の六第一項及び第二項に係る部分に限る。)若しくは第は第百十四条第一号(第四十一条第三項及び第四項並びに第六	第四十一条第二項及び第七十七条に係る部分に限る。) 宗の四第一項(第六十二条の七第二項において準用する場合を含む。) 京の四第一項(第六十二条の七第二項において準用する場合を含む。) 京の四第一項(第六十二条の七第二項において準用する場合を含む。) 京の世第二項に係る部分に限る。) 一項及び第二項に係る部分に限る。) 一条第二項において準用する場合を含む。)、第六十二条の七第二項において準用する場合を
第一条 [同上]	第一条 自動車運転代行業の業務の適正化に関する法律(以下 法第一条 自動車運転代行業の業務の適正化に関する法律(以下 法律证明 法律证明 法律证明 法律证明 法律证明 法律证明 法律证明 法律证明
力 的 不	力的不法行為その他の罪に当たる行為) 改 正 後

借		
備考		
~7	に	
表	規定する罪	
中	定	
中の	す	
	る	
	罪	
0		
記		
載		
は		
注		
記		
で		
あ		
記載は注記である。		
0		

○確認事務の委託の手続等に関する規則(平成十六年国家公安委員会規則第二十三号)

改 正 後	改正前
第三条(去第丘トー条のし第三頁第二号への国家公安委員会見則で(暴力的不法行為その他の罪に当たる行為)	第三条 「引ヒコー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
る。 定める行為は、次の各号に掲げる罪のいずれかに当たる行為とす	
[一~五十八 略]	[一~五十八 同上]
五十九 資金決済に関する法律(平成二十一年法律第五十九号)	五十九 資金決済に関する法律(平成二十一年法律第五十九号)
第百七条第二号(第三十七条、第四十一条第一項、第六十二条	第百七条第二号(第三十七条、第四十一条第一項及び第六十三
の三、第六十二条の七第一項及び第六十三条の二に係る部分に	条の二に係る部分に限る。)、第四号、第六号、第八号若しく
限る。)、第六号、第八号、第九号、第十二号、第十四号、第	は第九号、第百九条第十号、第百十二条第二号(第三十八条第
十五号若しくは第十七号から第十九号まで、第百九条第十一号	一項(第四十一条第二項において準用する場合を含む。)及び
若しくは第十二号、第百十二条第二号(第三十八条第一項(第	第二項(第四十一条第二項において準用する場合を含む。)並
四十一条第二項において準用する場合を含む。)及び第二項(びに第六十三条の三第一項及び第二項に係る部分に限る。)又
第四十一条第二項において準用する場合を含む。)、第六十二	は第百十四条第一号(第四十一条第三項及び第四項並びに第六
条の四第一項(第六十二条の七第二項において準用する場合を	十三条の六第一項及び第二項に係る部分に限る。)若しくは第
含む。)及び第二項(第六十二条の七第二項において準用する	七号(第七十七条に係る部分に限る。)に規定する罪
場合を含む。)並びに第六十三条の三第一項及び第二項に係る	
部分に限る。)又は第百十四条第一号(第四十一条第三項及び	
第四項、第六十二条の七第三項及び第四項並びに第六十三条の	
六第一項及び第二項に係る部分に限る。) 若しくは第七号 (第	
六十三条の三十三第二項及び第七十七条に係る部分に限る。)	

借		
備考		
~7	に	
表	規定する罪	
中	定	
中の	す	
	る	
	罪	
0		
記		
載		
は		
注		
記		
で		
あ		
記載は注記である。		
0		